

2023年度 活動計画

2023年10月30日(月)

**於：OSSTech株式会社
会議室**



2022年度 運営組織

| | |
|------|--|
| 会長 | OSSTech株式会社 小田切 耕司 |
| 副会長 | 株式会社オージス総研 八幡 孝 |
| 理事 | SRA OSS合同会社 佐藤 友章 |
| 監事 | TIS株式会社 溝口 則行 |
| 事務局長 | OSSTech株式会社 今井 啓 |
| 事務局 | OSSTech株式会社 TEL: 03-6417-0753 Emai: info@OpenAM.jp |

◆ 会員状況

▼ 正会員企業

14社

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
株式会社インテック
SRA OSS合同会社
株式会社オージス総研
OSSTech株式会社
サイバーコム株式会社

TIS株式会社
東芝デジタルソリューションズ株式会社
株式会社野村総合研究所
株式会社BCC
富士通株式会社
株式会社ブロードリーフ
三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社

▼ 一般会員

8社

アルファテック・ソリューションズ株式会社
株式会社エスシーシー
株式会社EvangTech
かもめエンジニアリング株式会社

有限会社グリーンフラグ
株式会社コネクティブ
株式会社デジタル・ヒュージ・テクノロジー
テニック株式会社

◆ 活動コンセプトの確認

- **OpenAMのコンソーシアムによる開発・保守の継続**
 - ソースコードをコンソーシアム総会として保持・公開・メンテナンスしていく
- **OpenAMの普及・発展**を目的
- 各社のソリューション紹介だけではなく、事例の公開により**OpenAMのメリット**や、**OpenAM使用時の懸念点の解決方法**などを中心に、**コンテンツ**を作成し、公開(発信)していく。

2022年度 活動方針

□ OpenAMのソースコード公開・メンテナンス・開発継続はOSSTechとオージス総研を中心に行う

<https://github.com/openam-jp>

コンソーシアムのページからも情報発信をする(ビルド方法など)

□ 技術Tips(PDF形式公開)をWGで実施しWeb、Facebook、Twitterに掲載する。

→コンテンツリストは次ページ参照

記事のライセンスは、Creative Commons 4.0 のBY-NC-SA (表示、非営利、継承)

記事のレビューにメーリングリストを使う

□ 会員事例を集め資料化する。

→追加事例を募集する

□ 資料化されたアウトプットをWebやチラシとして公開/配布する。

→<http://www.openam.jp/category/member/products> を改訂

□ 技術セミナーおよびビジネスセミナーを上/下半期に各1回のペースで実施する。

→ビジネスセミナー、技術セミナー



技術TIPS予定コンテンツ

| 掲載順 | タイトル | | 公開予定時期 |
|-----|---|---------|--------|
| | OpenAMインストール手順 (OpenAM + Tomcat + Active Directory) | オージス総研 | |
| | Office365 (ADFS) との認証連携設定 | オージス総研 | |
| | WindowデスクトップSSO+代理認証を利用したSSO環境の構築 | | |
| | OAuth認証モジュール設定手順 | OSSTech | |
| | OpenID Connectモジュールのざっくり検証結果 | オージス総研 | |
| | ワンタイムパスワード(HOTP)を使った二要素認証の設定 | オージス総研 | |
| | 証明書を使った二要素認証の設定 | オージス総研 | |
| | 位置情報を考慮した多段階認証の実現 | NRI | |
| | OpenAM XACMLの利用法 | 富士通 | |
| | 認証モジュール開発の超入門編 | オージス総研 | |

活動の活発化

- **メーリングリストを使っての活動の活発化**
 - board@openam.jp = **理事会**
 - info@openam.jp = **事務局**
 - staff@openam.jp = board + info
 - OpenAM-event-member = **イベント通知用**
 - OpenAM-regular-member = **正会員**
 - OpenAM-general-member = **一般会員**
 - OpenAM-tech = **開発WG**
 - OpenAM-users = **ユーザーWG**
- ◆ **会員の皆様、積極的に投稿お願いします。**
 - ◆ **自社Webでの技術情報や事例紹介など**
 - ◆ **有用なものはopenam.jp からリンクを張る**

2022年度 活動計画

| | 活動 | 時期 | 詳細 |
|---|-----------|-----|--|
| 1 | WEBサイト | 通年 | <ul style="list-style-type: none"> ・技術Tips情報ページの運用 →開発WG各社が得意とする分野について、持ち回りでコンテンツを提供し、継続できるような運用とする ・Facebook (http://www.facebook.com/openam.conso)、Twitter (ハッシュタグ #openam_jp)の運用の活性化 →投稿内容:会員各社のセミナー情報など |
| 2 | イベント | 通年 | <ul style="list-style-type: none"> ・各社のイベント時にコンソーシアム資料を配布 |
| 3 | ワーキンググループ | | |
| | 開発WG | 年3回 | ・定期的な情報交換会の実施(4 or 6ヶ月に一度) |
| | | 通年 | ・技術Tips情報ページのすりあわせ等を随時実施 |
| | ユーザWG | 年2回 | ・定期的な情報交換会の実施 |
| | | 通年 | ・事例資料の作成、更新 |
| | 合同ミーティング | 年2回 | |
| 4 | セミナー | 年2回 | ・技術情報、事例セミナーの実施(秋、春の2回開催を予定) |
| 5 | その他 | 随時 | ・他の団体(※1)との連携や共催セミナー開催など |

※1:医療分野認証基盤整備コンソーシアム、オープンソースビジネス推進協議会(OBCI)、日本OSS推進フォーラム、情報サービス産業協会(JISA)など

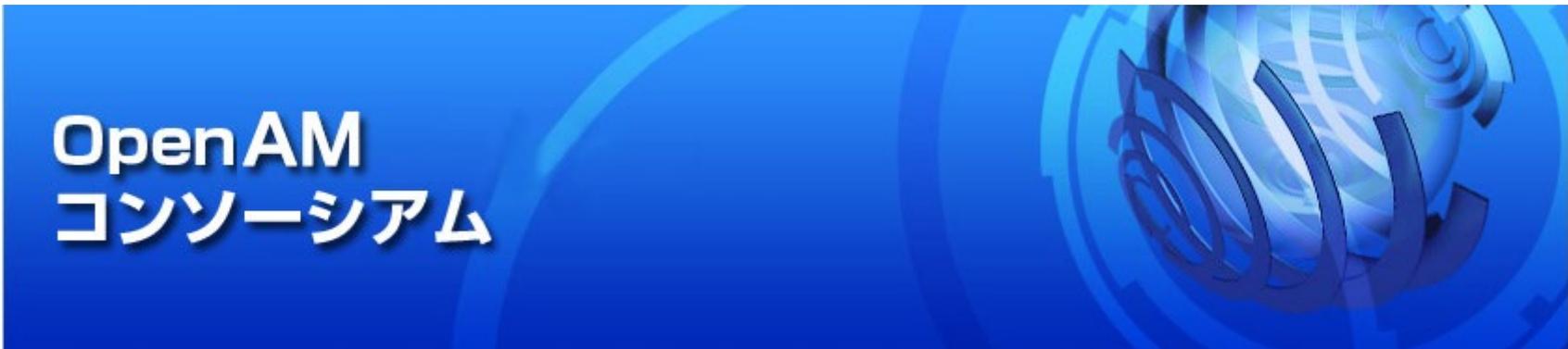
セミナー 計画案

| 時期 | 活動項目 |
|------|---------------|
| 開催日程 | |
| 会場規模 | |
| 講演内容 | |
| 対象層 | ビジネス、経営者、営業向け |
| その他 | 懇親会あり |

| 時期 | 活動項目 |
|------|-----------------------------|
| 開催日程 | 未定(コロナが明けたら実施) |
| 会場規模 | 100名程度 |
| 講演内容 | コンソーシアム版OpenAM開発状況、新版リリース状況 |
| 対象層 | 技術者向け |
| その他 | 懇親会あり |

2022年度 活動スケジュール

| 時期 | 活動項目 |
|-----|-------------|
| 6月 | |
| 7月 | |
| 8月 | 総会 |
| 9月 | |
| 10月 | |
| 11月 | |
| 12月 | 技術セミナー |
| 1月 | |
| 2月 | |
| 3月 | |
| 4月 | 開発WG、ユーザーWG |
| 5月 | |

The banner features a blue background with a stylized globe on the right side, composed of various blue and white curved lines. On the left side, the text 'OpenAM' is written in a white, sans-serif font, with 'コンソーシアム' (Consortium) written below it in a white, stylized Japanese font.

OpenAM
コンソーシアム

<https://www.openam.jp/>